

今月は随筆文と説明文を学習します。随筆文、説明・論説文で出題頻度の高い、具体化の記述の考え方についてお話しします。

具体化の記述とは、傍線部の内容をわかりやすく説明する問題で、「～とありますが、どういうことですか、説明しなさい」という形で聞かれる、記述式問題です。入試問題でよく出題される設問の1つです。

具体化の記述を解くときに、初めに行うことは、作問者が傍線部中のどの部分の説明を求めているかを考えることです。このことを意識せずに答案を作成すると、ピントのぼやけた説明になってしまいますので、注意しましょう。説明が求められている部分は、傍線の中に1ヶ所とは限りませんので、この点にも注意をはらってください。

説明が求められている部分をおさえられたら、その部分の内容について、詳しく説明している文中の箇所を探していきます。では、どのようにして探せばいいのでしょうか。詳しく説明している箇所を見つけるためによく使う技を紹介したいと思います。

1つ目は、傍線部中に使われている言葉の意味やニュアンスを考え、本文の内容と重ねていくという方法です。たとえば、『『そのような返事をする人は脈がある』とありますが、『脈がある』とは、どういうことですか、説明しなさい』と問題が出題されたとします。この問題では、「そのような返事」という部分と、「脈がある」の部分の説明が求められていることをおさえます。この「脈がある」の内容を説明するとき、言葉の意味を考えてみます。「脈がある」は、「見込みがある」とか、「可能性がある」という意味です。そこで、文中では何の見込みがあると書かれていたのかを考えます。このようにすれば、傍線の内容を説明している文中の箇所を、素早く見つけられるようになります。

2つ目は、傍線部中の言葉と同じ言葉、似た意味の言葉が使われている箇所を探すという方法です。この同一語句が繰り返し使われているところが、傍線の内容を説明している箇所になっていることがよくあります。

このようにして、傍線部の内容が説明されている文中の箇所が見つかったら、最後はその見つかった部分の内容を、傍線部の表現と置き換えて言いかえるようにします。このとき、傍線部中の説明が求められている箇所以外の表現も、できるだけ別の言葉で言いかえるようにすると、上手な説明になります。

出題頻度の高い設問ですので、しっかりとマスターしてほしいと思います。

(合格力完成教室 難問テキスト)

第6回

今回から随筆文を学習します。今回は細部表現に注目して問題を解くことがテーマになっています。文末表現やちょっとした言葉のニュアンスに気を配り、作者が表現しようとしたことをくみ取って、それを正確に記述する力を身につける練習をしていきましょう。

第7回

随筆文では、作者の体験したことが書かれている部分と、それをもとに作者が考えたことや感じたことが書かれている部分に大別できます。作者の考えたこと、感じたことが書かれている部分を見つけ、その文章の主題を考えるようにしてください。

第8回

今回は文章展開を意識して主題を読み取ることがテーマになっています。文章展開をとらえるためには、「類比」と「対比」に注目してみましょう。作者が経験した内容のどんな点に共通点が見られるかを考えたり、対比されている事柄から作者の思いを読み取ったりする力を身につけましょう。

第9回

今回から説明文を学習します。話題をとらえたうえで、その文章の要旨をまとめられるようになりましょう。重要なことは初めと終わりに書かれていることが大半です。ひとつの形式段落の中では、初めの一文と終わりの一文を丁寧に読みましょう。文章全体では最初の段落と最後の段落に注目しましょう。読みに緩急をつけることが大切です。

9月から始まった6年生後期の6灘WEBにおいては、12月までで中学入試に関する単元を足早にすべてまとめ直していきます。テキストは、難問テキスト(の中の「運用力」部分)を使用し、特に重要な問題を中心に一部の問題を扱っています。

学習法としては、先に動画を一通り見て理解した上で、もう一度問題を解き直す…ということを繰り返していく方法と、動画で扱っている問題を確認して(動画においては、必ず問題を読み上げますので、その段階まで見て一旦動画を止めるとするのもいいと思います)、一旦自力で問題に挑戦し、その後、動画を見た上で、ご自分がほぼ理解できていたと思われたら次の問題に進み、何らかの間違いがあつたり、正解したものの、新しい解法や知識などが展開されたりした場合は、解き直しをする(新しい解法で解いてみる)というステップを入れた上で、次の問題に進むという方法があります。

この、解き直す…という段階を経ることにより、実力が飛躍的に向上していきます。

理想としては、間違つたり、新しい発見があつたりした問題については、少し間を置いて(例えば、1週間、1ヶ月など)再度解き直しをするとより完璧になります。

あと、動画がない問題についても、余裕に合わせて取り組んでみてください。この場合は、テキスト付属の解答解説を参考に、間違つたところについては解き直しをすることをお奨めします。また、「運用力」の前の「知識技術」は比較的短時間で、その単元の基本的な考え方のかかなりの部分を確認することができますので、合わせて活用してください。

(合格力完成教室 難問テキスト)

◆第6回 数の性質に関する文章題

「知識技術」 2 は、記号の意味に注意をしてください。また、12 は分数の最小公倍数、最大公約数に関する問題です。

「運用力」 2 は意味をよく考えてみてください。5 は、同じ意味の題材が比較的中学入試でよく出題されます。7 は 3 つの集合の処理をきちんと進めなければなりません。13 はタイル切りと言われるものです。25 は約数の意味を図示したものです。26 も中学入試でよく出題されます。30 は 4 進法の問題です。

◆第7回 規則性に関する文章題

「知識技術」 21 は古典的な問題ですが、意外と間違っ てしまいやすいので注意しましょう。

「運用力」 3 は少し書いて調べてみるとわかります。和には等比の規則がありますが、各段階において書き込む最大の数はフィボナッチ数列になります。5 は 2 進法と 3 進法を組み合わせた問題ということになります。10 は思っているほど難しくありません、逆に 11 は意外と難しい問題です。17 は可能性のある場合をすべて確かめるイメージです。20 の数の操作に関する問題も中学入試では比較的よく出題されます。最後の記述問題の 1 は、最近再び中学入試において日暦算が出題されるようになってきていますので、要注意です。

◆第8回 速さと比 1

「知識技術」 5 はしっかり押さえておいてください。18 は距離を 42 に変えるとわかりやすいかもしれません。

「運用力」 2, 3 といった坂道に関する問題、5, 7, 8 といった動く歩道に関する問題もしっかり押さえておきましょう。流水算に関する問題も多く収録されていますが、17, 19 辺りは特にしっかり理解しておいてください。28 は少し古典的なリフトの問題ですが、しっかり取り組んでみてください。

◆第9回 速さと比 2

「知識技術」 10, 12, 16, 19 のような問題は 1 分以内に結論が出せるようにしておきましょう。

「運用力」 1, 18, 21 は基本的なパターンなので、しっかり押さえておきましょう。4 はグラフなどで状況を整理します。7 は意外と手こずるかもしれません。12 は少し変わった難問です。

web 教室◆日能研からのお知らせ 10月号 6年生 理科 難問コース

10月の理科は「力の計算Ⅰ」「力の計算Ⅱ」「水溶液①」「水溶液②」の4つの単元を学習します。これら物理・化学の単元は、与えられた条件をきちんと整理し、必要な図、式、グラフなどをきちんとかき、仕組みを理解しながら筋道立てて思考することが大切です。丸暗記するのではなく、解法をきちんと「理解」しながら進めていきましょう。各コースで必要な問題を以下に記します。なお、web 教室では難度の高い「後期特別テキスト」、「難関突破問題」、「合格力完成教室 難問」の「運用力重点問題」を解説していますので、がんばって挑戦していきましょう。

第6回 力の計算Ⅰ

ばねやてこに関する問題です。図中に必要な長さや重さ（力の大きさ）、棒に重さがあるときは棒の重さを忘れずに書き込んで考えましょう。また、式には単位をきちんとつけ、今自分が扱っている数値は何であるのか、意識しながら解くようにしましょう。

①灘特進・兵庫、豊中選抜

「後期特別テキスト」

全問（兵庫、豊中選抜は1 2 3 5 6）

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：2 3 4 5（web での解説はありません）

運用力重点問題：4 5 6 8

②大阪・京都選抜

「難関突破問題」

応用問題：全問

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：2 3 4 5（web での解説はありません）

運用力重点問題：4 5 6 8

第7回 力の計算Ⅱ

滑車・輪軸・浮力・ふりこ・物体の運動に関する問題です。幅広い分野を扱いますので、それぞれの分野の知識や解法をしっかりと押さえながら進めていきましょう。

①灘特進・兵庫、豊中選抜

「後期特別テキスト」

全問（兵庫、豊中選抜は1 2 4 5 6）

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 4 5（web での解説はありません）

運用力重点問題：1 2 3 4 6 7 9

②大阪・京都選抜

「難関突破問題」

応用問題：全問

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 4 5（web での解説はありません）

運用力重点問題：1 2 3 4 6 7 9

第8回 水溶液①

水溶液の性質と、濃度・溶解度に関する問題です。まずは水溶液の性質をきちんと押さえましょう。次に濃度・溶解度の計算ですが、与えられた数値は何なのか（水の量なのか、水溶液の量なのか）をきちんと把握し、必ず式を書き、筋道立てて考えていきましょう。

①灘特進・兵庫、豊中選抜

「後期特別テキスト」

全問（兵庫、豊中選抜は1~5）

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 4 5 (web での解説はありません)

運用力重点問題：2 3 4 8

②大阪・京都選抜

「難関突破問題」

応用問題：全問

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 4 5 (web での解説はありません)

運用力重点問題：2 3 4 8

第9回 水溶液②

中和反応・金属と水溶液の反応に関する問題です。まずは表やグラフから完全中和点・過不足なく反応する点を見つけることが大切です。次にその数値を利用して計算を行うのですが、必ず表やグラフ、式をきちんとかいて考えるようにしましょう。

①灘特進・兵庫、豊中選抜

「後期特別テキスト」

全問（兵庫、豊中選抜は1~5）

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 2 4 5 (web での解説はありません)

運用力重点問題：1 2 4 9

②大阪・京都選抜

「難関突破問題」

応用問題：全問

「合格力完成教室 難問」

知識・技術重点問題：1 2 4 5 (web での解説はありません)

運用力重点問題：1 2 4 9

(合格力完成教室 難問テキスト)

◆第6回 都市と交通

各地の都市の特色や人口、交通機関などについて学習します。動画を見ながら学習に取り組んでください。

①「解法のための要点整理」

- 1 日本的人口ピラミッドを確認しましょう。
- 2 政令指定都市を確認しましょう。
- 3 日本人口分布の変化を確認しましょう。
- 4 交通機関について確認しましょう。

②「知識・技術確認問題」

- 1 新幹線のルートの確認をしてください。
- 2・3 人口問題の確認をしてください。その他の問題も、中にはやや細かな知識を問う問題もありますが、答え合わせをして確認しておきましょう。

②「基礎事項のワンポイントチェック」

基本知識の確認をしてください。

③「運用力重点問題」

- 1 日本の交通機関について、演習を通じてしっかり確認してください。
- 5 国立中学校など適性検査型の入試を受験する方は実際にグラフをかいてみてください。

④「栄冠への道」

第6回を学習し、間違い直しをしておきましょう。

◆第7回 資源と貿易

資源と貿易について学習します。動画を見ながら学習に取り組んでください。

①「解法のための要点整理」

- 1 エネルギー革命について確認しましょう。
- 2 おもな輸入相手国は必ず確認しましょう。
- 3 各貿易港の特色を確認しましょう。
- 4 1980年代に貿易摩擦が深刻化したことを確認しましょう。

②「知識・技術確認問題」

- 2 日本の発電のようすを確認してください。
- 3 貿易港の特色をとらえられているか問題演習を通じて確認してください。その他の問題も演習し答え合わせをして確認しておきましょう。

②「基礎事項のワンポイントチェック」

基本知識の確認をしてください。

③「運用力重点問題」

- 2 貿易の現状や問題点について確認してください。
- 5 国立中学校など適性検査型の入試を受験する方は実際にグラフをかいてみてください。

④「栄冠への道」

第7回を学習し、間違い直しをしておきましょう。

◆第8回 政治・法制史

政治・法制史について学習します。動画を見ながら学習に取り組んでください。

①「解法のための要点整理」

1 政治上のできごとを大きくとらえなおしてください。

2 各時代の史料を確認しましょう。

3 朝廷と幕府の政治のしくみを確認しましょう。

②「知識・技術確認問題」

2 下関条約・ポーツマス条約の内容をしっかりと把握しているか確認してください。

5 各種の資料が示す出来事を特定できるか確認してください。

その他の問題も演習し、答え合わせをして確認しておきましょう。

③「基礎事項のワンポイントチェック」

基本知識の確認をしてください。

④「運用力重点問題」

1 問題の選択肢をすべて確認しておいてください。正誤判定問題に慣れましょう。

3 こうした資料がどのような事件のものなのか分かるようにしておいてください。

④「栄冠への道」

第8回を学習し、間違い直しをしておきましょう。

◆第9回 社会・経済史

社会・経済史について学習します。動画を見ながら学習に取り組んでください。

①「解法のための要点整理」

1 土地制度の変化を確認しましょう。

2 農業の発展の様子を確認しましょう。

3 重要な史料なのでしっかりと確認しましょう。

②「知識・技術確認問題」

1 各時代の産業の発展のようすを確認してください。

2 やや複雑な形式の出題ですが、こういった問題にも慣れておきましょう。

4 問題の選択肢をすべて確認しておいてください。正誤判定問題に慣れましょう。

その他の問題も演習し、答え合わせをして確認しておきましょう。

③「基礎事項のワンポイントチェック」

基本知識の確認をしてください。

④「運用力重点問題」

2 問題の素材分もしっかり読んで理解しておいてください。

4 各時代のようすをすべて把握しているか確認しましょう。

④「栄冠への道」

第9回を学習し、間違い直しをしておきましょう。

(関西精選テキスト)

◆第6回 都市と交通

①「関西精選テキスト（地理）」の学習

人口問題、運輸に関する知識を学習します。

- 1 人口問題に関する知識を確認します。
- 2 日本の人口問題に関する知識を確認します。
- 3 日本の年齢別人口の統計を判断する応用問題です。
- 4 都市に関する統計を読み取る応用問題です。
- 5 交通手段別の特色に関する基本問題です。
- 6 運輸に関する知識を確認します。
- 7 運輸の統計を判断する応用問題です。
- 8 東海道新幹線沿線に関する総合問題です。
- 9 北陸新幹線沿線に関する総合問題です。

◆第7回 資源と貿易

①「関西精選テキスト（地理）」の学習

貿易の統計問題、森林や水などの資源に関する知識を学習します。

- 1 日本の貿易統計に関する基本問題です。
- 2 日本の品目別輸入統計に関する基本問題です。
- 3 日本の国別貿易統計に関する知識を確認します。
- 4 貿易に関する知識を確認します。
- 5 港別貿易品目、貿易に関する知識を確認します。
- 6 日本と外国の関係についての各統計を判断する応用問題です。
- 7 発電に関する知識を確認します。
- 8 温暖化に関する知識を確認します。
- 9 林業に関する応用問題です。
- 10 貿易、資源に関する知識を確認します。
- 11 水資源の統計の読み取りや災害の知識を確認する応用問題です。
- 12 貿易統計に関する問題です。
- 13 県別統計に関する問題です。

◆第8回 政治・法制史

①「関西精選テキスト（歴史・政治）」の学習

各時代の政治・戦乱に関する内容を学習します。

- 1 弥生～飛鳥時代に関する用語の確認をする問題です。
- 2 飛鳥時代の政治に関する問題です。
- 3 奈良～平安時代に関する用語の確認をする問題です。
- 4 奈良～平安時代の政治に関する問題です。
- ◆ 飛鳥～平安時代の戦乱の知識を確認する問題です。

- 5 鎌倉～室町時代に関する用語の確認をする問題です。
 - 6 鎌倉～室町時代の政治に関する問題です。
 - ◆ おもな年号の知識を確認する問題です。
 - ◆ 鎌倉時代の知識を確認する問題です。
 - 7 安土桃山時代に関する用語の確認をする問題です。
 - 8 安土桃山時代の政治に関する問題です。
 - ◆ 鎌倉～安土桃山時代の戦乱の知識を確認する問題です。
 - 9 江戸時代に関する用語の確認をする問題です。
 - 10 江戸時代の政治に関する問題です。
 - ◆ 江戸時代の人物に関する知識を確認する問題です。
 - ◆ 明時代初期の知識を確認する問題です。
 - 11 明治時代に関する用語の確認をする問題です。
 - 12 明治時代の政治に関する問題です。
 - 13 大正時代の政治に関する問題です。
 - 14 昭和時代に関する用語の確認をする問題です。
 - 15 戦前の政治に関する問題です。
 - 16 戦後の政治に関する問題です。
 - ◆ できごとを年代ごとに並べかえる問題です。
- ※◆…この印の問題は、時代ごとに知識が定着しているかどうかを確認するための補充問題です。

◆第9回 社会・経済史

①「関西精選テキスト（歴史・政治）」の学習

各時代の社会・経済に関する内容を学習します。

- 1 弥生～古墳時代に関する用語の確認をする問題です。
- 2 旧石器～古墳時代の社会や遺跡に関する問題です。
- 3 飛鳥～平安時代に関する用語の確認をする問題です。
- 4 飛鳥～平安時代の社会に関する問題です。
- 5 鎌倉～室町時代の社会に関する問題です。
- 6 安土桃山～江戸時代に関する用語の確認をする問題です。
- 7 安土桃山～江戸時代の社会に関する問題です。
- 8 明治時代に関する用語の確認をする問題です。
- 9 明治時代の社会に関する問題です。
- 10 大正～戦前の社会に関する応用問題です。
- 11 大正～戦前の社会に関する問題です。
- 12 戦後～平成時代に関する用語の確認をする問題です。
- 13 戦後の社会に関する問題です。